

各位

教区教化委員長 武井 弥弘
育成員研修部門幹事 藤井 一成
伝道部会長 松尾 英親

久留米教区法話講習会（全2回）の開催について（案内）

謹啓 時下各位におかれましては、益々ご清祥にて為法ご精進のことと拝察申し上げます。

さて、久留米教区では、今年度の新規事業「久留米教区 法話講習会」を下記のとおり開催いたします。

つきましては、公私ご多端のこととは存じますが、何卒ご参加くださいますようお願い申し上げます。

参加のお申込みは、第1回及び第2回ともに同封の参加申込書にて **2月28日（水）まで**にお申込くださいますようお願いいたします。

敬 具

記

- 1 日 時 第1回 2018年3月13日（火）15時～18時
第2回 2018年4月17日（火）15時30分～18時30分
- 2 会 場 久留米教務所 ※敷地整備事業の関係上、駐車台数が大幅に制限されますので、出来る限り公共交通機関にてご来場ください。
- 3 テーマ 第1回 「法話の歴史と構成」
講師：直林 不退 氏（浄土真宗本願寺派浄宗寺住職、相愛大教授）
第2回 「法話のヒント」
講師：吉元 信暁 氏（九州大谷短期大学教授）
- 4 服 装 平服（間衣、輪袈裟、念珠）
- 5 参加費 1,000円（各回ごとに頂戴します。）
- 6 携行品 筆記具・その他必要なもの
- 7 申込み **2月28日（水）まで**に別紙『2017年度 久留米教区 法話講習会参加申込書』にて教務所へお申し込みください。FAX可（FAX：0942-39-5077）

8 日 程

第1回法話講習会 「法話の歴史と構成」

2018年3月13日(火)

15:00	開 会
	講 義 「法話の歴史と構成」直林 不退 氏
17:00	質問シート記入・集約
17:30	質疑応答
18:00	閉 会

第2回法話講習会 「法話のヒント」

2018年4月17日(火)

15:30	開 会
	講 義 「法話のヒント」吉元 信暁 氏
17:15	パネルディスカッション 「受け手視点に立つ」
	パネリスト 吉元 信暁 氏 他3名
	コーディネーター 木屋 行深 氏 (総合教化本部長)
18:30	閉 会

※パネルディスカッションでは、講師の他、ご門徒や葬儀社勤務の方をパネリストにお迎えする予定です。

『仏事を聞法の場合に』 ～法話講習会の開催にあたって～

今、寺離れや、信仰の不継承などが進んでいる中で、その原因はどこにあるのか。それは、私たち僧侶ではないでしょうか。

お内仏が先祖檀になり、中陰や年忌法事、報恩講、様々な仏事が簡素化されていくなかで、僧侶自らも教えに学び、伝えることを怠っていないでしょうか。

たとえば、世間話はしても、教えにはふれない。法話をして難しい言葉だけを並べる。次の法事があるからと、話をしない。言い訳をしてやり過ごすなかで、仏事の意味は薄れ、無意味なものとなっているのです。

本来、「聞法」の場である仏事の現場は、浄土三部経や正信偈、御文を頂き、法話をし、そのなかで仏の言葉と身の事実に出会い、教えを確かめてきました。まさに「生きている」私たちのために本願念仏がはたらいている、そのことをそれぞれが尋ねていく場であることが、今、どれほど明かされているのでしょうか。

今一度、時代社会の現実を直視し、ひとり一人が「法話」の歴史と心得を学び、その中で内容や表現の構成を自ら発する言葉で吟味していく姿勢が、今の僧侶には必要である。そうしたい思いで、法話講習会を開催いたします。

教区教化委員会 伝道部会

以 上 (担当：豊田・^{おいほら}菴原)